

時間軸	ダウ	記入日時	分析コメント
月足	下げ	12/09/15 6:00	2010年6月7日の安値1.18760を更新することなく、7月24日の安値1.20411から反発局面である。短期サインのサポートを使いながら、年初来高値の1.34853、アラートラインの1.34902近辺までの上昇は、年内に示現する可能性が高い。その上には短期ベルトが控えるが、短期白ラインの1.3548をクリアに抜けると、短期赤ラインの1.38台、ボーダーラインの1.39台も間近に迫ってくる。
週足	下げ	12/09/21 17:30	2011年5月の1.49393の高値以降、ボーダー・アラートは下げダウが継続している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。しかし、実は8週間前の安値1.20411から上げダウ(個別のローソク足レベル)を継続しており、1.27129のアラートラインのレジスタンスをクリアに大きく上抜け、短期セットがレジスタンスとして集中する1.31後半まで一気に上昇してきた。 全ての時間軸を通して、直近の明確なレジスタンスとして見えているのは、週足の短期白ラインと短期サインだけであり、1.32台載せを阻む形である。今週の週足は陰線引けが濃厚な状況であり、先週の高値を更新するのは来週以降に持ち越し。
日足	上げ	12/09/21 17:30	ローソク足ベースの日足では、週明けに先週の高値を更新したものの、火・水・木と下げダウを継続中。昨日は約140pipsの大きめの調整が入ったが、中期白ライン(中期ベルトの下限)でしっかりサポートされた。 いまだにボリンジャーバンドのレンジゾーンに留まり、じっくり押し目を付けながら小休止状態の相場である。結果論としては、RSIが80を超え、大きなリバーサルを形成し反落という形になったが、現在は35-65のレンジゾーンに接近しており、反落も一服というところか。
4時間足	上げ	12/09/21 17:30	いまだにボーダー・アラート、短期・中期・長期サインの関係は、ロング方向へのパーフェクト・オーダーを維持している。しかし、アラートライン、短期サインのサポートはブレイクされ、現在は短期ベルトの上端の短期白ラインに沿って反発している。このラインにサポートされて今後しっかり戻してくるか、再度、短期赤ラインのサポートを試しにいくか、微妙なバランスポイントに位置している。RSIのリバーサルは明確であり、いつ本格的な上昇に転じてもおかしくない。
1時間足	下げ	12/09/21 17:30	昨日の相場は東京タイムから完璧に下値を試しに行く相場であり、ボリンジャーバンドのトレンドゾーン内で典型的なバンドウォークを形成し、大きく下落した。NYタイムの引けにかけて反発に転じ、現在はレンジゾーンに戻している。 明確な上昇基調となるためには、短期サインと中期サインのゴールデンクロスを待たねばならない。ボーダーラインを上抜け、これをサポートとして使いながら、レンジで横抜けすれば、再度大きな上昇を期待できる相場になるだろう。
15分足	下げ	12/09/21 17:30	1時間足の見立てとほぼ同様であるが、本日の安値の押し目は大きなリバーサルを形成しているので、そろそろ反転の時間帯となろう。アラートラインの1.29935がブレイクポイントとしては狙い目になるか。ただ、その後は1.3044あたりの長期サインのレジスタンスが強く、週末要因もあって、本日中に上抜けるのは困難だろう。
5分足	上げ	12/09/21 17:30	15分足と同じく1.29935のボーダーラインがブレイクポイントとして狙い目である。ここを抜けると長期赤ラインくらいしかレジスタンスの要素はなく、広大な宇宙が広がる状態になる。
総評 仕掛けのチャンス		12/09/21 17:30	15分足のアラートライン、5分足のボーダーラインである1.29935をロング方向のブレイクアウトのターゲットとして考えたい。狙える値幅は15分足のレジスタンス1.3044までの50pips程度が目安になろう。